

第 19 課

ヨハネの福音書 第19章

この課であなたが学ぶことは……

死刑に定められたイエス

十字架につけられたイエス

イエスの死

わき腹をさされたイエス

葬られたイエス

死刑に定められたイエス

ヨハネの福音書18：39-40， 19：1～16を読んで下さい。

ピラトはイエスを釈放したいと願いましたが、彼は群衆を恐れたのです。もし彼が人々の要求を入れなければ、ローマの皇帝に忠実でないことを報告すると強迫されていました。彼は自分の安全を守るために、イエスを罪人として十字架につけるため群衆にイエスを引き渡しました。



イエスの福音を聞いた者はだれでもピラトと同じように、彼に対する決断を下さなければなりません。ある人は周囲の目を気にしてイエスを救い主として受け入れることを躊躇ちゆうちゆうとします。しかし、私たちが今、御子イエス・キリストに対してどのような決断をするかによって、終りの日に、父なる神が私たちに対して決断を下されるのです。



自習のために

- 1 なぜピラトは、イエスを釈放しなかったのですか。
 - 1) イエスを有罪と認めたから。
 - 2) 群衆を恐れたから。
 - 3) バラバを釈放したかったから。

十字架につけられたイエス

ヨハネの福音書19：16～27を読んで下さい。

二人の犯罪人の間にイエスは十字架に釘づけされました。彼の頭上には、「ユダヤ人の王、ナザレ人イエス」と書かれた罪状書きが掲げられていました。祭司長はその罪状書きには不満でしたが、ピラトは書き変えることを赦しませんでした。

十字架の上で苦しみのまっただ中であっても、イエスのご自分の死後、母マリヤのことをヨハネに任せられる配慮をなさいました。他の福音書には、イエスのご自分を十字架につけた者たちのためにさえ、神が彼らを赦して下さいよう祈られたと記されています。



自習のために

- 2 イエスの罪状書きにピラトは何と書きましたか。
 - 1) 裏切り者ナザレ人イエス。
 - 2) 律法を破ったナザレ人イエス。
 - 3) ユダヤ人の王ナザレ人イエス。

イエスの死

ヨハネの福音書19：28～30を読んで下さい。

人間の罪のために死ぬメシヤに関する旧約聖書の預言は、イエスの十字架によって全部成就しました。ローマの兵士たちがイエスの衣をくじで引くことや、酸いぶどう酒を飲ませることなどの事々の一切が、100年以上前に預言されていた通りに成就したのです。

彼らは私の食物の代わりに、苦味を与え、私が渴いたときに酢を飲ませました。 詩篇69：21

イエスは十字架上において「完了した」と言われましたが、それは彼が神のみこころである救いのみ業を完了したことを意味したのです。イエスが死なれたとき、救いのための代価は完全に払われたのです。私たちの罪がイエスを十字架につけてしまったのです。ユダヤ人や、ピラトや、イエスを直接十字架につけた兵士たちを、私たちは責めることはできません。

イエスの十字架は私たちの救いのためだったのです。この事実を知るとき、私たちは犯した罪を後悔しないでおれません。そして、イエスの死の原因となった罪を再び犯すことのないよう祈らなければなりません。イエスが私たちのためにして下さったことを受け入れ、信じるときに救われるのです。イエスは実に私たちの代わりに死んで下さったのです。

そして自分から十字架の上で、私たちの罪をその身に負われました。それは、私たちが罪を離れ、義のために生きるためです。キリストの打ち傷のゆえに、あなたがたは、いやされたのです。 I ペテロ 2：24



自習のために

- 3 イエスが「完了した」と言われたのは何を意味しましたか。
- 1) 新しい世界統治が始まった。
 - 2) 救いのみ業が完了した。
 - 3) 神の国の希望がすべてなくなった。
- 4 イエスの死の責任はだれにありますか。
- 1) 祭司長たちだけ。
 - 2) 宗教最高裁判所、ピラト、十字架につけた兵士たち。
 - 3) すべて罪を犯した者の罪がイエスを殺した。
- 5 今、私たちは何をすべきですか。
- 1) 私たちはだれも裁判所で起訴できない。
 - 2) イエスを十字架につけた人々を責め、彼らの子孫をとがめる。
 - 3) 自分の罪を悔い改め、神の赦しを求める。

わき腹をさされたイエス

ヨハネの福音書19：31～37を読んで下さい。

十字架のはりつけの刑は、非常な苦しみが、長時間にわたるものでした。受刑者を早く死なせるために兵士たちは、しばしば受刑者の足の骨を折ったのですが、イエスはすでに死んでおられたので足の

骨を折る必要はありませんでした。しかし、兵士たちがイエスのわき腹を槍でさすと水があふれ出たのです。これらも預言された通りに成就したのです。その水は泉となって私たちの罪を清めるのです。

その日、ダビデの家とエルサレムの住民のために、罪と汚れをきよめる一つの泉が開かれる。 ゼカリヤ13：1

御子イエスの血はすべての罪から私たちをきよめます。

I ヨハネ 1：7



自習のために

6 I ヨハネ 1：7を暗誦して下さい。

7 ゼカリヤ13：1を3回読んで下さい。

葬られたイエス

ヨハネの福音書19：38～42を読んで下さい。

アリマタヤのヨセフとニコデモは、当時の有名な宗教家であり、宗教最高裁判所の議員でもありましたが、彼らはイエスの有罪判決には賛成しませんでした。公然と反対することもできませんでした。今日でも同様に、神のために公には出ることをしない隠れて信じている人々がいます。社会的に高い地位にある人々にとって、イエスについて公表することはむずかしいことなのでしょう。貧しい人々の集まる教会に行くことを恥じる人もいます。また、クリスチ

ヤンであるために職を失うこともあります。ここで、イエスの死体を引き取って埋葬することを願う勇気を、神はヨセフと、ニコデモに与えられました。彼らはイエスを引き取り、葬ることによって、主に対する敬意と愛を表したのです。このこともメシヤは死において金持ちと共にいると預言されたことの成就となりました。

当時の埋葬の習慣は、死体に香料をぬり、布でくるんで洞穴から岩地の丘の横に掘った穴に葬るのです。他の福音書には、イエスはアリマタヤのヨセフの墓に葬られたと記されています。

イエスが亡くなられた時間が夜遅いため、埋葬のための準備ができませんでした。それはユダヤの律法により安息日には何もしてはいけないことになっていたため、イエスの体は布に巻かれたまま墓の中に置かれました。



自習のために

- 8 イエスの死体はどうなりましたか。
- 1) ヨセフとニコデモが引き取って葬った。
 - 2) 弟子たちが葬った。
 - 3) 十字架につけられたままであった。
- 9 なぜ埋葬の用意がすべて終らなかったのですか。
- 1) 弟子たちが恐れていたから。
 - 2) イエスの死なれたのが安息日の始まる直前で、日没後は何もしてはいけなかったから。

3) 埋葬の費用を弟子たちが持っていなかったから。

10 クリスマンであることを公表できない人々のために、神が働きかけて下さるよう祈って下さい。



正 解

- 4 3) すべて罪を犯した者の罪がイエスを殺した。
1 2) 群衆を恐れたから。
5 3) 自分の罪を悔い改め、神の救しを求める。
2 3) ユダヤ人の王、ナザレ人イエス。
8 1) ヨセフとニコデモが引き取って葬った。
3 2) 救いのみ業が完了した。
9 2) イエスの死なれたのが安息日の始まる直前で、日没後は何もしてはいけなかったから。